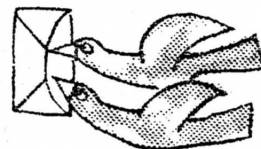


教育相談のお知らせ

新緑の美しい季節となりました。さて、4月にお知らせ致しましたように、本校ではスクールカウンセラーとして臨床心理士の山田智子さんをお迎えして教育相談を実施しています。6月と7月の教育相談実施日を下記の通りご案内いたします。

記



1. 日 時

やまだ ともこ

スクールカウンセラー 山田 智子さんの来校日

6月：4日（火）、11日（火）、20日（木）、25日（火）

7月：9日（火）、16日（火）、23日（火）、30日（火）

11：55～12：35（昼休み）……生徒本人、又は保護者からのご相談

13：00～14：50（授業中）……保護者からのご相談

15：05～16：55（放課後）……生徒本人、又は保護者からのご相談

※ 原則として、1回の面談時間は50分とします。

2. 場 所 生徒相談室（本館1階）

（生徒相談室前の階段下、左手に待合場所がございます）

3. 相談申し込み方法

ア) 保護者の方 事前に必ず電話で下記までお問い合わせください。

Tel. 06-6303-5661 大阪府立北野高等学校

保健室 薬師寺 素子(養護教諭)

西尾 文 (養護教諭)

イ) 生 徒 (次のうちいずれかで)

○直接相談室へ行って、山田さんに話す。

○保健室前の相談予約カードに記入し、予約カード用ポストに入れる。

○保健室の薬師寺先生・西尾先生を通じて申し込む。

【体罰・セクシュアルハラスメント等相談窓口について】

本校では、生徒のみなさんが安全で安心な学校生活を送るため、「体罰・セクシュアルハラスメント等相談窓口」を設置しています。心配なことや不安なことがありましたら、ぜひ相談してください。一人で悩むことのないように、相談窓口の教職員以外でも、相談しやすい教職員に相談してください。

《相談窓口担当者》

校長：原田 恵子 教頭：浅尾 悦司

教育相談担当者：徳永(主担)・宮町(1年)・坂口(2年)・大石(3年)

養護教諭：薬師寺・西尾

<人とつながろう>

新しい学年、クラスがスタートしてもう少しで2か月が過ぎようとしています。まだ新しい環境に慣れないなあという人、最初はドキドキしていたけど友達ができ楽しくなってきたという人、クラス替えはあったけどほとんど知り合いなのであまり変化ないよという人、様々かもしれませんね。来月には六稜祭もあり、仲間との交流が深まる時期です！そこで今回は、友達作りにちょっと苦労することがあるという人のために、人とつながっていくヒントをお話しましょう。

1：自分からアクション！

キーワード (つながるチャンス・思い込み・自信)

待っているだけでは、誰かとつながれるかもしれないせっかくのチャンスを逃します。少し勇気を出して自分から声をかけてみましょう。何を話せばいいか迷うという時は、何か尋ねて教えてもらうというのも一つです。目的が明確な会話になるので、少し気持ちが楽になります。誰に声をかけようかと迷うこともありますね。第一印象で合わない決めてしまっている人がいますが、最初の印象と違うことも少なくないのでは？自分で友達を選択をせめてしまうことになりますので、思い込みを避けることも大切です。

また、これまでの人間関係から、自分に自信を持ってないという人もいるかもしれません。不安な思いは、あなたの良さを隠してしまうかも！人は皆違うので、新たな出会いに自信を持ってください。Be Optimistic!

2：人の話に耳を傾けよう！

キーワード (興味を持ってくれる相手・会話のキャッチボール)

自分の話に興味をもって耳を傾けてくれる人に、私たちは好意を抱くことが多いと言われています。また相手の話を真剣に聞いていると、そこから感想が湧いてきたり、関連テーマが出てきたりして、話が広がっていきます。時々、話したいけど会話が続かないと気にしている人がいますが、まずはじっくりと相手の話を聞いてみるのが得策です。

3：自分のこと・気持ちや思いを伝えよう！

キーワード (自己開示)

自分のことを話すのは時に勇気がいることかもしれません。でも実は、自分のことを少しずつオープンにしていくことは、あなたへの親近感が増し、相手にもっと知りたいという思いを抱かせます。自己開示とは、「他者に対して、言語を介して伝達される自分自身に関する情報及びその伝達行為」です。他者と親しく情報や感情を共有しようとすることは、親密性を高める有効な方法となります。2の“相手の話に耳を傾ける”ことを優先しながら自分のことも知ってもらうことは、仲良しになるために必要なコミュニケーションです。